

(様式 1)

平成 26 年度 数学科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	学科 (コース)	備考
数学Ⅲ	4 + 2	3	全	必修 + 選択	普通科 (普通【理系・特進】)	理系選択 と必履修

1. 科目の概要及び目標

- (1) 平面上の曲線、複素数平面、関数と極限、微分、微分の応用、積分、積分とその応用について理解を深める。
- (2) 知識の習得と技能の習熟を図る。
- (3) 事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。

2. 授業の目標

将来、数学が必要な専門分野に進もうとする生徒や数学に強い関心・興味をもって更に深く学習しようとする生徒の、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばし、それらを積極的に活用する態度を育てるようにする。

3. 学習方法

授業は教科書を中心に進め、適宜副教材を使用する。また、週末には課題等が出され、翌週の初めの授業で提出ができるよう自宅学習をする。

4. 使用教科書・副教材

- (1) 使用教科書：「新編 数学Ⅲ」(東京書籍)
- (2) 副教材：「ニューアシスト 新編数学Ⅲ」(東京書籍)

5. 成績評価

- (1) 定期考査・実力テストの成績 (80%程度)
定期考査においては、知識や理解に偏ることなく、数学的な考えや表現、処理をみるための問題も出題する。
- (2) 学習態度等の平常点 (20%程度)
各単元や各時間などの学習課程で、生徒の良い点や進歩の状況や課題、宿題、小テスト等を評価する。
- (3) (1), (2)を踏まえて総合的に評価する。

6. その他

定期考査では、週末に出された課題等からも出題するので、しっかり学習すること。